

平成27年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

| | | | | | |
|---|-----------|----|-----|------|----------|
| 所属 | 東京藝術大学大学院 | 職名 | 研究生 | 助成金額 | 100,000円 |
| 氏名 | 黒澤 由里 | | 印 | | |
| 研究や活動等のテーマ（申請書に記入した内容を記入すること。） | | | | | |
| メルロ・ポンティにおける窪みの現象学 —日常性のなかでの芸術体験・経験の側面から紐解きつつ、実践の場を対話のなかに見出してみる— | | | | | |
| 助成金の使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。） | | | | | |
| <p>2016年7月10日、研究過程を発表する場として、表象文化論学会第11回大会（於：立命館大学衣笠キャンパス）において、パネルタイトル「エロスの哲学／哲学のエロス」にてパネリスト発表を行った。タイトルは、「メルロ＝ポンティの窪みの現象学」であった。（司会：加國尚志、他パネリストは、横田祐美子、渡邊雄介）。この発表への京都までの旅費・京都内の交通費・宿泊費（一泊）に、合わせて45000円使用した。また、表象文化論学会への入会・年会費に、5000円使用した。</p> <p>2016年の春～夏にかけて数回程、国士舘大学において一から哲学対話を企画し運営した。その準備乃至備品の費用として、3000円使用した。</p> <p>2016年9月、研究課題と関連を持つ発表が多くなされることから、名古屋大学にて行われた第11回ハイデガー・フォーラム大会へ参加した。その際の旅費・交通費・宿泊費（一泊）・賛同人費に、合わせて32000円使用した。</p> <p>その他、研究に際しての海外文献・研究書への購入費に、15000円使用した。</p> | | | | | |
| 計：10万円 | | | | | |
| 課題は多く山積しているが、新たな視点を頂いたり見出したりしたので、これからも継続してく所存である。 | | | | | |
| 助成金の使用金額及び使途 | | | | | |
| 助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合はURLを記載すること。） | | | | | |